

世界の民族衣装展 「台湾」



今年度 第1回目の世界の民族衣装展は「台湾」と題し、台湾の原住民諸部族の衣装や染織品をご紹介します。

台湾は国土面積が小さいながらも豊かな自然と文化に恵まれ、原住民諸部族のそれぞれの風俗習慣により様々な文化を持っています。かつて機織りは女性の重要な仕事の一つで、母から娘へとその技術が受け継がれていました。衣装には緻密な文様の織物や細かいクロスステッチの刺繍などが施されています。また、装飾に使用されている貝ビーズなどは、首長や勇士が着用する衣装に用いられ、貨幣としての価値もあったとされています。

染織資料展では、代々受け継がれてきた衣装の技法や色彩等、美しく素晴らしい染織資料をご紹介します。是非この機会にご覧ください。

令和3年6月15日（火）～ 7月18日（日）

会場 桐生地域地場産業振興センター
4階「資料展示ホール」

開催時間 10:00～16:00

休館日 月曜日 入場料 無料



※ 今後の諸事情により会期の変更または中止となる場合がございます。